

第2回 つくし野自治会館建設委員会 議事録

1 第1回委員会以降の経過について（鵜養氏説明）

4月13日 第1回建設委員会（別紙省略）

4月16日 町田市市民協働推進課訪問（別紙参照）

2 委員会役員の互選について

- ・各自治会委員から、次のとおり役員候補が推薦された。
1・2丁目 渋川、 2丁目 鵜養、 3丁目 岩淵、 4丁目 上野
- ・出席全委員（11人・原氏は閉会直前からの出席のため投票には不参加）の投票により、鵜養氏が委員長に選任された（10票）。副委員長として渋川氏、岩淵氏、上野氏が選任された。
- ・書記として友井氏が選任された。友井氏が会議等に参加出来ない場合は副委員長が書記を務めることが決定された。

3 建設委員会の任務と役割分担

- ① 建設委員会の任務と課題—自治会館建設の目的と必要性の検討（ハード・ソフト両面）
ハード・ソフト両面から検討をそれぞれ副委員長が役割分担をし責任者になって検討していく。検討にあたっては、忠生中央町内会館と片所町内会館を見学したときに作成した粗々の「事業計画申請書」の項目に沿ってその中身を具体化する作業を行っていく。「事業計画申請書」は各委員にメールで鵜養委員長から再度交付する。
- ② 建設委員の役割分担
「事業計画申請書」に記載されていない項目についても、洗い出して具体的作業の役割分担をする。
- ③ 今後の工程計画—事業計画（素案）を建設委員会で作成・提示して、各自治会・ふれあい基金運営委員会などに説明・協議し、住民アンケート、地域説明会などを開催して、幅広く住民意見の反映をめざす。

2018年6月 自治会館機能（案）作成—各自治会・ふれあいへの説明

8月 事業計画（素案）作成—各自治会・ふれあいへの説明

9月～10月 アンケートの実施（建設規模、建設資金、各部屋の概要などを示して意見をもらう）

10月～11月 アンケートの結果を踏まえた事業計画案を作成し、地域説明会を開催する。

2019年1月末 事業計画（案）の確定

4月 各自治会総会での事業計画の承認

6月 町田市へ事業計画申請書の提出

4 町田市市民協働推進課訪問について

日時 5月21日（月）14時市役所 委員長、副委員長、書記が訪問

目的 ・建設委員会役員体制の報告・挨拶

・農事センター跡地の借用協定―防災倉庫設置に向けて

なお、防災倉庫の資金などについて、本日19時30分からのつくし野連合で検討してもらう。

・農事センターの管理・草刈計画―草刈りは6月3日（日）午後3時に行う

以上